

# あがつま



『わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。

わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。』

(ヨハネによる福音書 15章5節)

♪ 賛美歌を歌おう ②  
『ほめたたえよ創り主を』

讚美歌 79番

この賛美歌は、感謝祭（イ  
ンクスギビングデー）の歌  
として、アメリカで広く愛  
唱されていきますが、もとも  
とは、一六世紀末のオラン  
ダで、スペインの支配から  
解放されたオランダの人々  
が歌ったと言われる歌です。  
アメリカでは十一月の第  
四木曜日に祝われる感謝祭  
は、「建国」感謝祭と言え  
るような雰囲気を持ってい  
ます。セオドア・ベイヤ  
ー（1851-1934）という音楽学者  
がこの歌を収穫感謝日の賛  
美歌として翻訳しました。  
これがアメリカの人々に熱  
烈に支持されました。日本  
語の歌詞は、一九〇二年に  
ジュリアー・バック・キヤ  
ー（1882-1963）によって

創作された歌詞を翻訳したも  
のです。

アメリカの感謝祭は、信仰  
の自由をもとめてアメリカに  
渡った人々が、厳しい冬に約  
半数の命を落としながらも、  
先住民の助けによって開拓を  
進め、そうして迎えた最初の  
収穫の秋に、先住民たちを招  
いて収穫を祝ったことがその  
始まりだとされています。一  
方で、アメリカ先住民たちに  
とっての感謝祭は、この日を  
境に先祖達の知識や土地が移  
民達に奪われた、大量虐殺  
の始まりの日」とされています。

華やかに見える歴史の裏側  
に、目を背けたくなるような  
凄惨な歴史も存在しているこ  
とを思えます。

稲垣真実

